

株式会社 **スレックコンポーネント**



スマイルが生まれる住まい  
JKHDグループ

2022年3月実績

売上 654百万円 従業員数 25名

## 少数精鋭で高精度のパネルを製作

### 事業内容

- 2×4材の輸入・販売
- 2×4工法によるパネル設計・積算・加工

#### ■壁製造エリア

ハイパネルにも  
対応



大規模な  
資材倉庫  
部材販売にも対応

#### ■屋根製造エリア

寄棟・入母屋にも  
対応



屋根まで  
全てパネル化  
屋根までパネル化できる  
数少ない工場の一つ

#### ■床製造エリア

複雑な間取り  
にも対応



JAS-A  
認定工場  
厳格な検査を実施  
確かな品質と精度

#### ●資材倉庫



パネルは、工場で製造した工業製品であるため、製品精度が高く、躯体組立の工期短縮が可能となります。パネル製品の一括輸送で輸送口スの削減にも貢献します。



## 略 歴

昭和49年(1974年)

ツーバイフォー工法の技術基準が告示(第 1019 号)

国内において枠組壁工法としてオープン化

昭和55年5月21日(1980年)

フレックコンポーネント設立

昭和57年7月(1982年)

文部省極地研究所より南極昭和基地新発電棟建築資材を受注

平成15年6月(2003年)

工場が新 JAS に基づく JAS-A タイプ(JFW-A-022)認定工場になる

平成18年4月(2006年)

JK ホールディングス(株)(東証一部上場)グループになる。

平成19年12月(2007年)

日本2x4ランバーJAS 協議会

合法木材供給事業者(2×4 合 19-005)の認定を受ける

平成20年6月(2008年)

日本合板商業組合

合法木材供給事業者(中国-0053)の認定を受ける

JAS-A 認定工場とは

登録認定機関によって自社・自工場で製造した製材品を自ら格付けし、JAS(日本農林規格)マークを付けて出荷することが認められている工場

合法木材供給事業者認定とは

林野庁が平成18年2月15日に公表した「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」に示された森林・林業・木材産業関係団体の認定を得て事業者が行なう証明方法により、合板・木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明を行なおうとする事業者の認定



## ツーバイフォー工法の住宅

ツーバイフォー工法の住宅の壁や床、屋根は、

- 1) 2×4材や2×10材等の木材を組んで「枠組」をつくり、
- 2) 「枠組」に柱と梁を一体化する構造用面材を接合してダイヤフラムを構成
- 3) それらを一体化して頑強な「六面体構造」を形成(右図)



「六面体構造」を基本とするツーバイフォー住宅は、地震の力を、家全体にバランスよく分散させ、建物の変形や崩壊を防ぎます。

そして、ツーバイフォー工法の技術基準には、厳しく精緻な仕様規定等が設定されており、これが地震に強い要因になっています。



## 当社のパネル製造の特長

○パネル製造に必要な製作図面は当社スタッフが担当  
当社の設計担当者が、最適な製作図面を作成して現場  
に製造指示します。

○壁・床のパネル化はもちろん、屋根もパネル化が可能  
寄棟や入母屋など複雑な屋根形状であっても、屋根まで  
パネル化できる数少ない製造メーカーです。

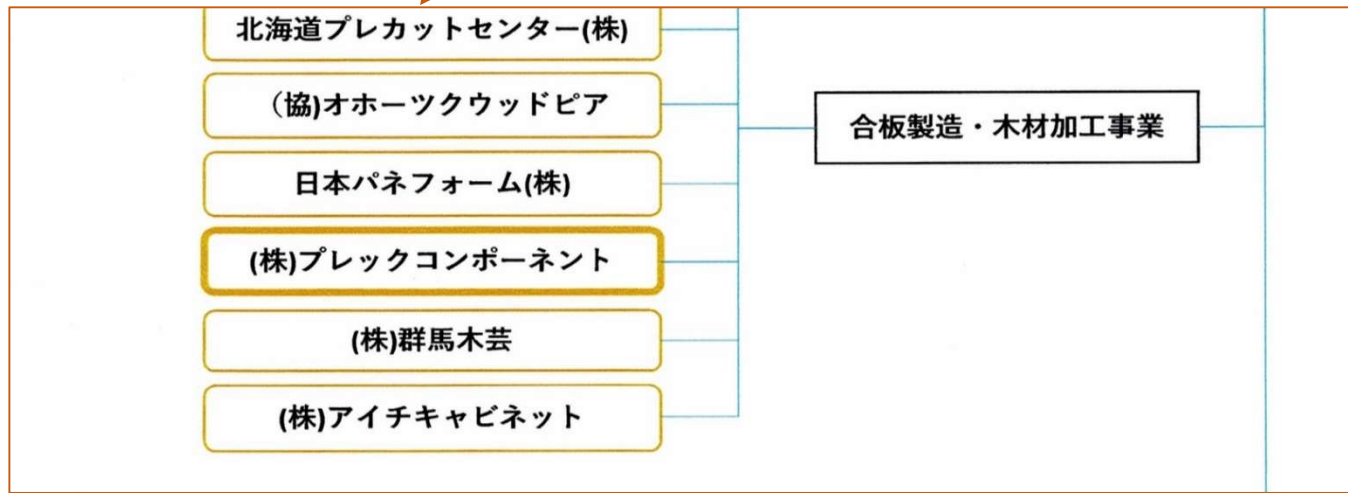
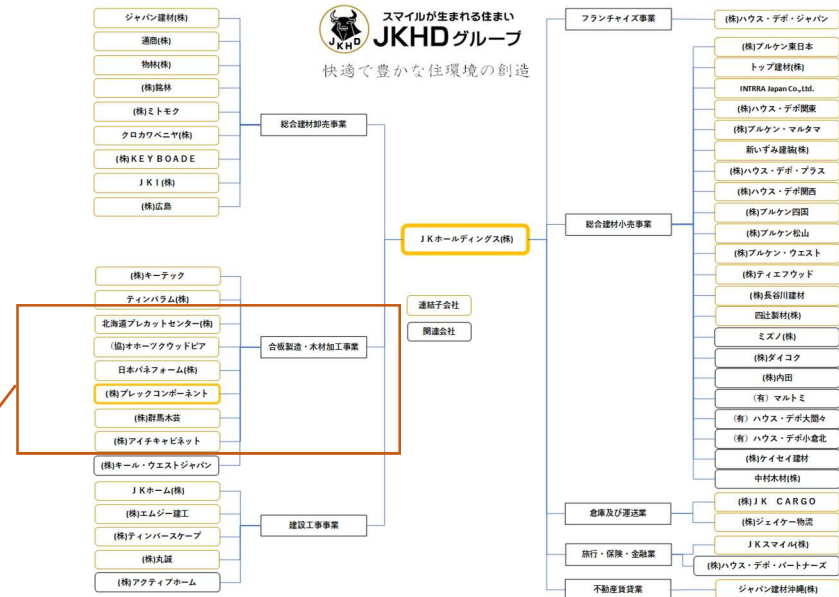
○工業製品として製品精度が高いパネルを提供  
JAS - A認定工場として厳しい品質管理を行っています。





# JKホールディングス株式会社

2022年3月実績  
**グループ全体**  
 売上高 3,761億円  
 経常利益 131億円





住宅業界は高齢化社会へ向かい、より安心と安全を志向する流れの中、ツーバイフォー住宅の良さが急速に理解される時代となっています。

これまでの経験と知識を基に、傘下に40数社を配するJKホールディングスの一員として堅実な経営体制のもと、住宅業界の安心と安全の進化に貢献してまいります。

私たちと共に、  
躍進するツーバイフォー住宅を！

耐震性・耐火性・耐久性

株式会社 **スレックコンポーネント**



スマイルが生まれる住まい  
JKHDグループ